

令和7年度 熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科
学校推薦型選抜 総合問題 出題意図

問題1

英語ニュースの文章の読解問題を通じて、ニュース全体の内容を理解し、重要な情報を適切に把握できるかを確認する。読解問題では文脈における語彙や表現の理解も重要であるため、語彙や文法の理解度を確認し、受験生が基本的な英語のルールや単語の意味を理解しているかを確認することが目的である。英語圏の文化や習慣に関わらず、受験生自身の生活も関わる内容を通じて、英語の実用的な能力を試す意図も含まれる。

問1 動詞の活用の使い方を問うことで、基礎的な英語知識の定着度を測る。

問2 この度、TOEICの問題形式を設定した。これより、実用的な解釈する力を重視し、リーディングを通じて、情報を正確に把握し、解釈する力を求める。これらの問題により、大学や社会生活における英語の実践的な活用に慣れることが期待されることを考えている。

問3 翻訳問題は日常会話の中での自然な表現の力を測る。

問題2

この内容を選択した動機は、イノベーションは持続可能な発展にとって重要な問題である。イノベーションに関連する研究の図表を通じてデータを読み取り、適切に解釈するスキル、分析する力を試すことを目的としている。データの背後にある意味を分析し、関連する情報を解釈する力を確認することを意図している。

問1 グラフから情報を読み取り、数値や傾向を把握する力を確認するためである。グラフから増減傾向を読み取ってデータの比較を行うことが求められる。

問2 この問題では、データをもとに論理的に考え、自分の意見を伝える力を試すことを目的としている。説得力のある文章を作成し、意見を効果的に述べる力も試している。

問題3

この問題は、学生に長い文を読解する能力を評価することを目的としている。現代のZ世代がデジタルメディアの影響で長文読解に慣れていないとされる中、大学生活や将来の研究、職業活動において必要とされる文献読解力の基礎を図るために設計された。この問題を通じて、受験生は主旨の把握、論点の理解、情報の整理といった読解の基本的な技能を確認することができる。日本語の文章を読み解き、複雑な情報を整理する力、正しく理解する力を試すことを目的としている。

- 問 1 漢字の知識とともに語彙の理解を評価することを目的としている。
- 問 2 複雑な文章構成を理解し、文の中の情報の流れを捉える力を確認する意図がある。
- 問 3 文章全体の流れを把握し、出来事の因果関係を読み取る力を図ることが目的である。
- 問 4 この問題が文章を批判的に読み、自分なりの解釈を持つ力を確認ことが目的である。情報の真偽や価値を見極め、論理的に考える力が試される。